生活だより

苫小牧市立ウトナイ小学校
生徒指導部通信　第4号
令和8年9月25日

自転車の事故が増える時期です

９月も下旬となり、夕方暗くなる時間が早くなりました。日の入り時間帯は、交通事故が多発すると言われています。本校では子どもたちの安全のため、自転車走行や放課後の過ごし方に関して下記のことを指導しています。ご家庭で、今一度お子さんと確認をしてください。



自転車に乗るときの注意

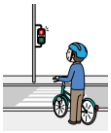
●１・２年生は、家の周り（保護者が見守れる範囲）だけで、自転車を使用してください。家の周り以外に行く場合は、保護者同伴で走行してください。
●3～６年生は校区内でのみ、自転車の使用ができます。塾、習い事、少年団等で校区外に行く場合は保護者の判断でお願いします。遊びでの校区外での使用は市内全域で禁止されています。
●横断歩道は、降りて渡るようにお願いします。
●公共施設やお店、公園などに行く場合、決められた場所に自転車を置いてください。



★12月～3月までは自転車使用禁止です。１２月以前であっても、積雪・路面凍結が見られる場合は禁止にします。



子どもたちだけで校区外は行けません



最近、市内の小学校で子どもたちだけで商業施設に行ったり、自転車で校区外に遊びに行ったりしているとの報告を受けます。本校でも、友達同士で校区外に遊びに行っているという事例が多くあるのが現状です。（特にイオンに友達同士で行っている話を多く聞きます）

苫小牧市の小学校共通の決まりで、「子どもたちだけで校区外に行かないこと」となっています。特別な事情がある場合は保護者の判断にゆだねることにしていますが、遊びに行くことは認められませんので、保護者の皆様はご承知おきください。

今年に入って、市内の公園で校区外の小学校の子どもたちと、校区の子どもたちとの間でトラブルが何件も起きています。また、そこに中学生もかかわってくる場合もあり、より大きなトラブルに発展するケースもありました。

校区外に出かけると、安全面の心配だけでなく、その校区の子たちとのトラブルが多くなり、さらに関係する子どもが何校にもまたがり、解決も難しくなります。「校区外に行かない」は市内での共通のルールとなっていますのでご協力ください。